



2016年6月期 決算説明資料

2016年8月10日
株式会社ディー・エル・イー

1. 決算概況

P2

2. 今期計画および成長戦略（中期経営計画） P11

3. 事業説明

P15

4. Appendix

P49



1. 決算概況



2016年6月期 決算概要

単位：百万円	2016年6月期	前期比	予算達成率
売上高	3,079	152.5%	105.5%
営業利益	249	75.5% ※1	107.3%
経常利益	211	62.4% ※2	101.6%
当期純利益	142	64.9%	102.8%

- ① 売上高は、IP価値の増大及び事業領域の拡大で5期連続の増収を達成し、予算を上回って着地。
- ② 営業利益・経常利益は、計画通りのTGC関連の先行投資及び一部上場関連費用や計画外の急激な円高による為替差損の発生で減益となるも、予算を上回って着地。

※1 先行投資負担を排除した場合、前期比150.9%となります。

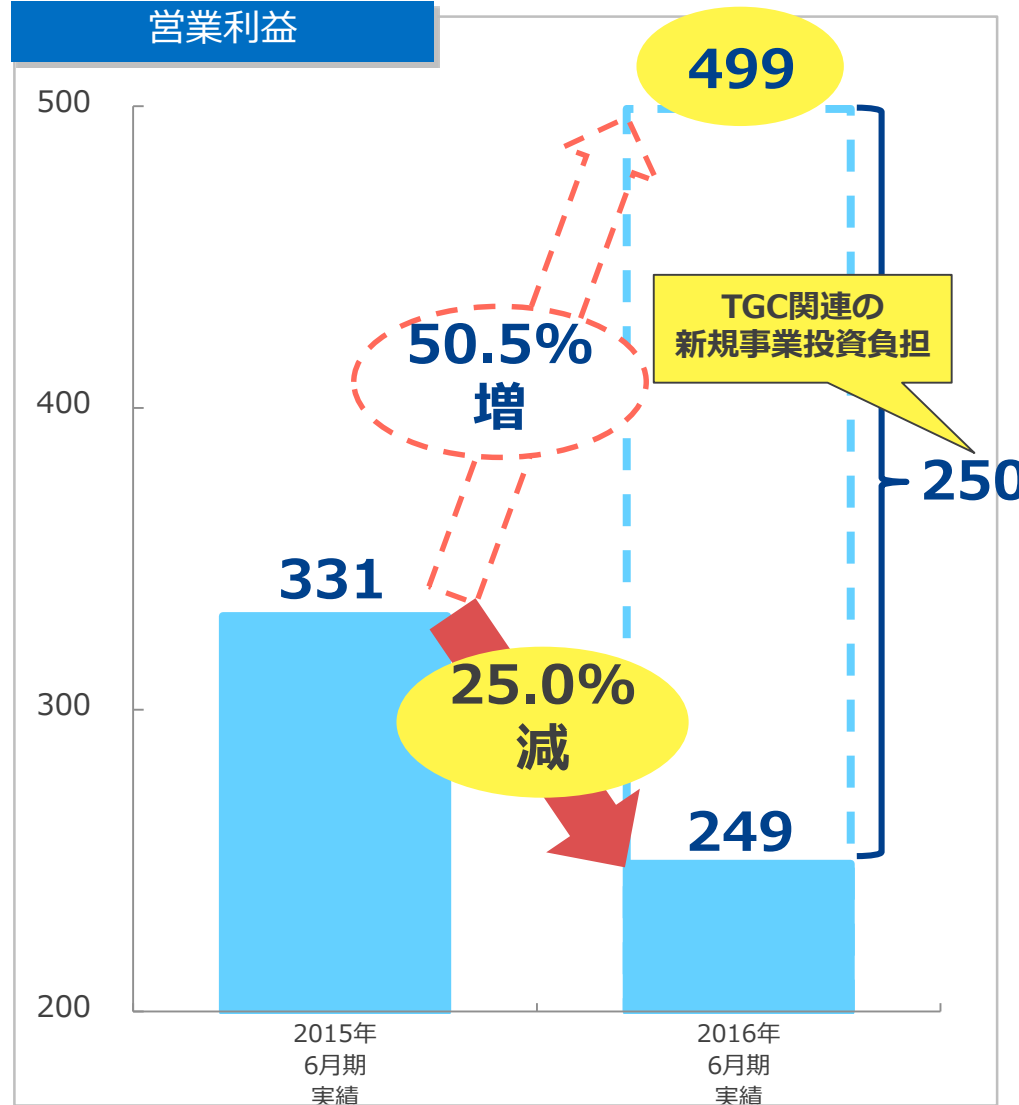
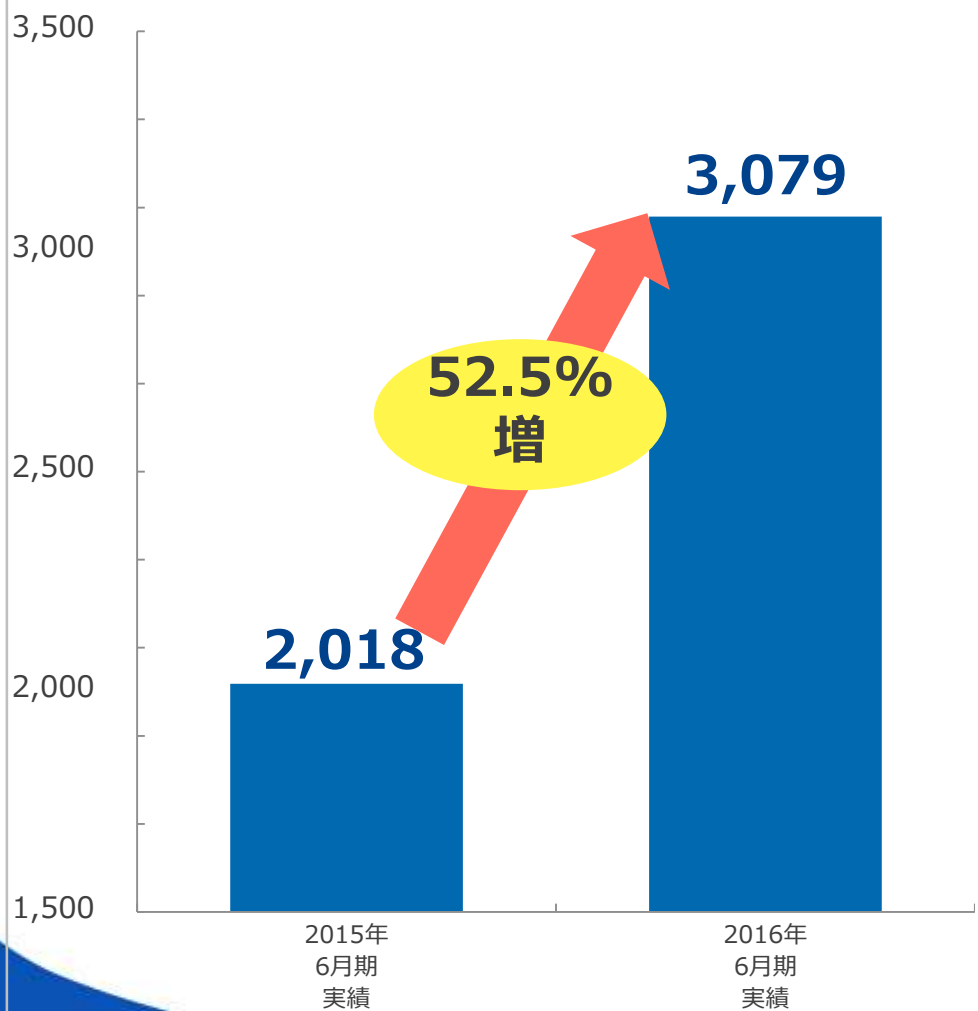
※2 先行投資負担を排除した場合、前期比136.2%となります。

単位：百万円

単位：百万円

売上高

営業利益



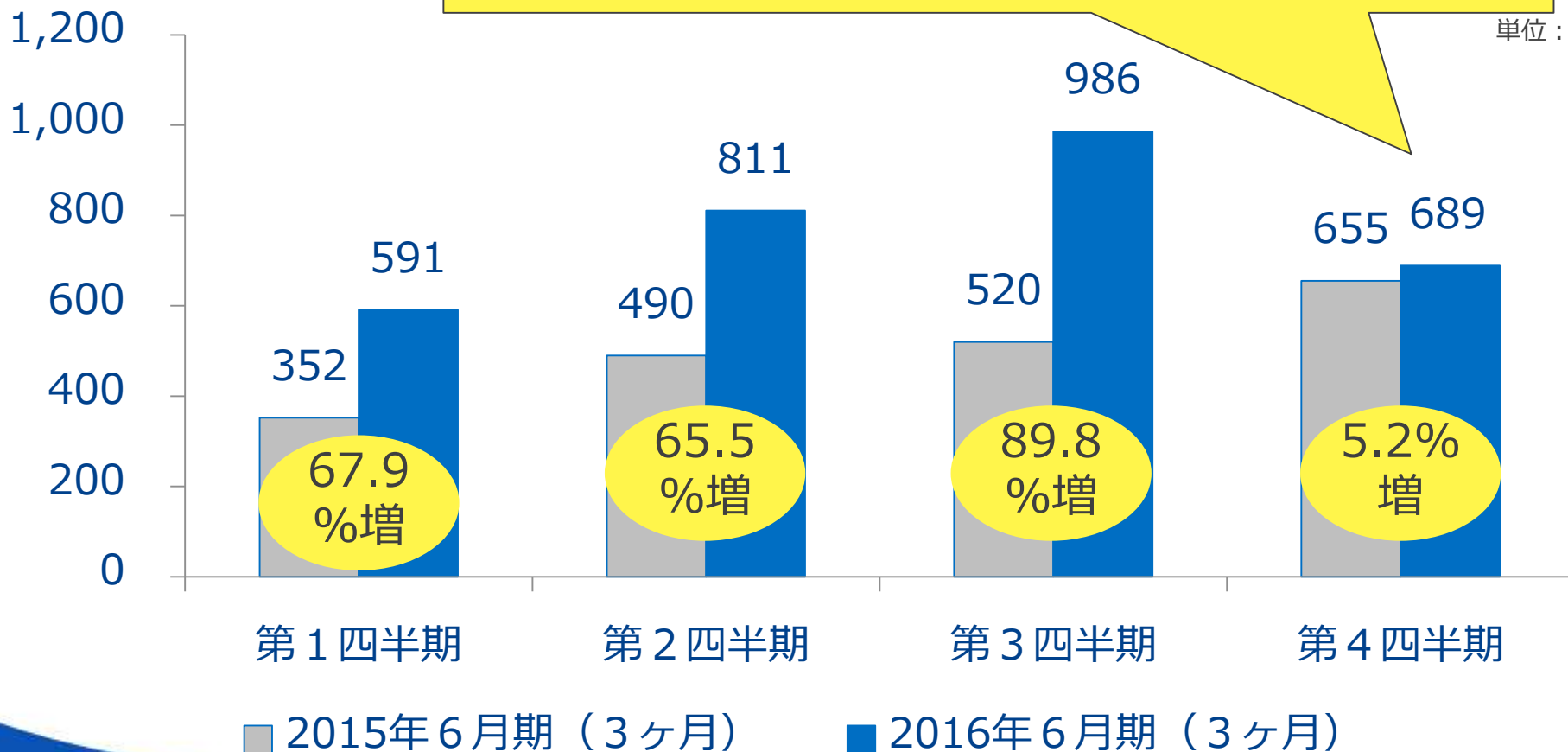


全ての四半期で前年度を上回る

【増加率が低い理由】

前期は映像制作案件の受注・納品が第4四半期に集中した一方、当期は主要な案件について第3四半期までに計上しているため。

単位：百万円

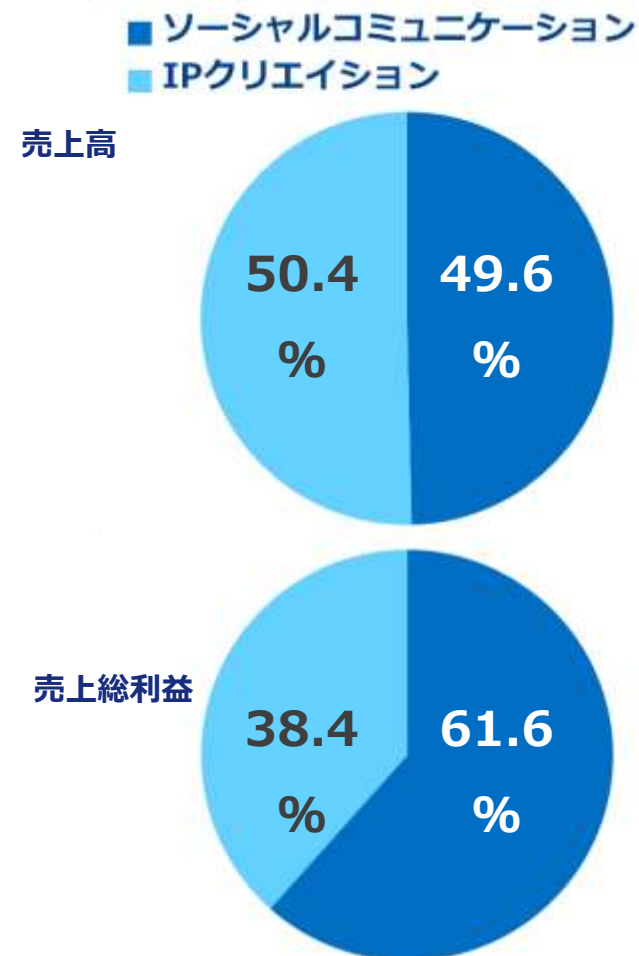


🐻 ソーシャル・コミュニケーション領域は、IPの露出先の拡大や展開手法の多様化（※1）によるIP価値の成長に連動し、各サービスが好調に推移

🐻 IPクリエイション領域は、実写映画プロデュースが順調なスタート

(百万円)	2016年6月期	2015年6月期	前期比
売上高	3,079	2,018	152.5%
ソーシャルコミュニケーション	1,528	1,066	143.3%
IPクリエイション	1,550	952	162.9%
売上総利益	1,010	1,000	101.0%
ソーシャルコミュニケーション	622 ※2	620	100.3%
IPクリエイション	388 ※3	380	102.1%

- ※1 当社が日々発表するIR情報及び当決算説明資料補足資料をご確認ください。
- ※2 TGC関連への新規事業投資額 約130百万円のコスト負担を含んでおります。
- ※3 TGC関連への新規事業投資額 約119百万円のコスト負担を含んでおります。





売上高は事業拡大で前期比152.5%



経常利益はTGC関連への新規事業投資負担、東証一部上場関連費用、急激な円高による為替差損の発生により前期比62.4%

(百万円)	2016年6月期	2015年6月期	前期比
売上高	3,079	2,018	152.5%
売上総利益	1,010 ※	1,000	101.0%
販売費及び一般管理費	760	669	113.6%
営業利益	249	331	75.5%
経常利益	211	338	62.4%
当期純利益	142	220	64.9%

※ TGC関連への新規事業投資額 約250百万円のコスト負担を含んでおります。

 新サービスである実写映画プロデュース作品へ出資を開始

 大型映像制作案件の納品による入金が進み、売上債権回転期間が短縮（▲56.9日）

(百万円)	2016年6月期末	2015年6月期末	前期末比
流動資産	2,164 ※1	1,814	119.3%
固定資産	1,758 ※2	1,217	144.4%
資産合計	3,922	3,031	129.4%
流動負債	1,099 ※4	1,356 ※3	81.1%
固定負債	1,016 ※4	38	2640.8%
負債合計	2,116	1,394	151.8%
純資産合計	1,806	1,637	110.3%
負債・純資産合計	3,922	3,031	129.4%

※1 近年、取引量の増加により売掛金が増加傾向にあります。大型制作案件は制作期間及び回収期間が比較的長い案件となりますが、今期より納品が始まり入金が進んでおります。

※2 出資金増加額 502百万円。

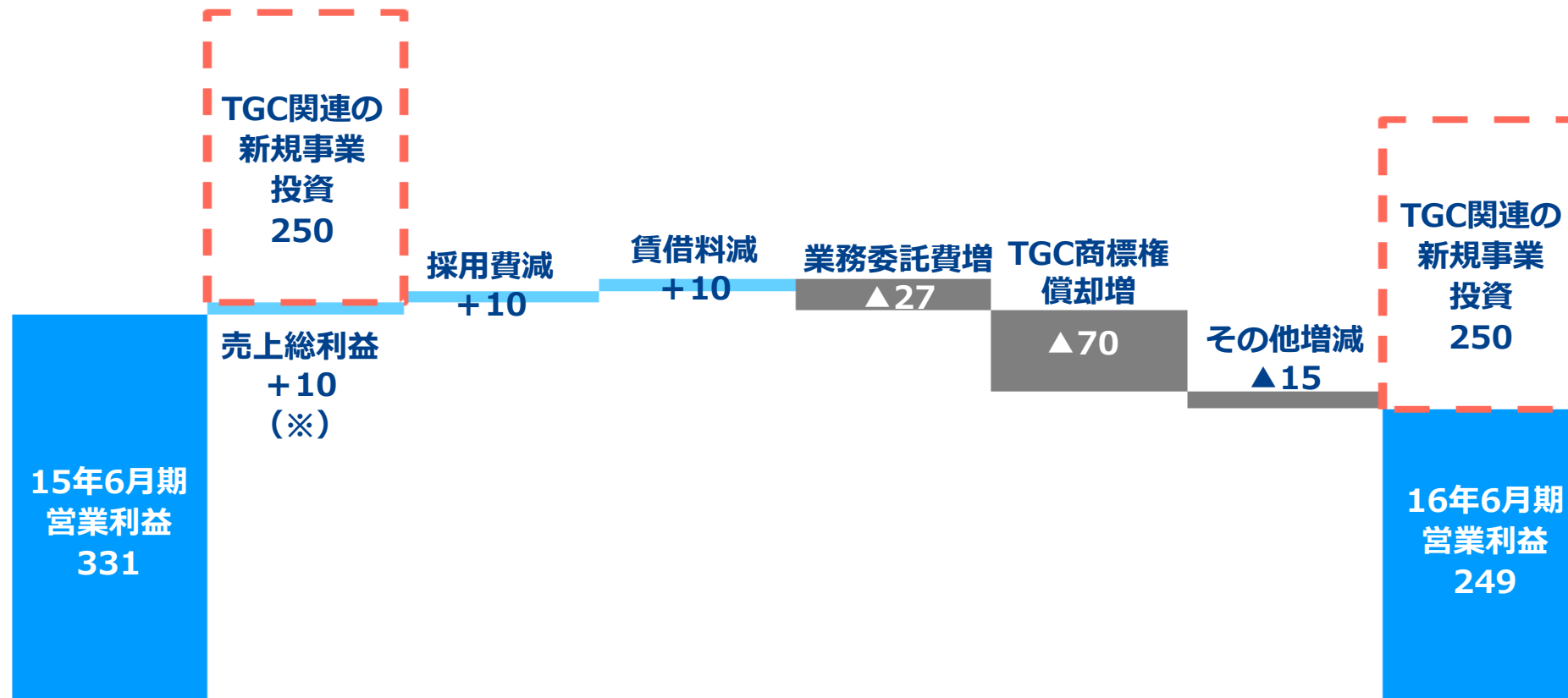
※3 TGC商標権取得に伴う未払金を含みます。

※4 TGC商標権取得に伴う資金に充当することを目的に、2015年7月に金融機関より総額850百万円を調達いたしました（借入期間5年）。



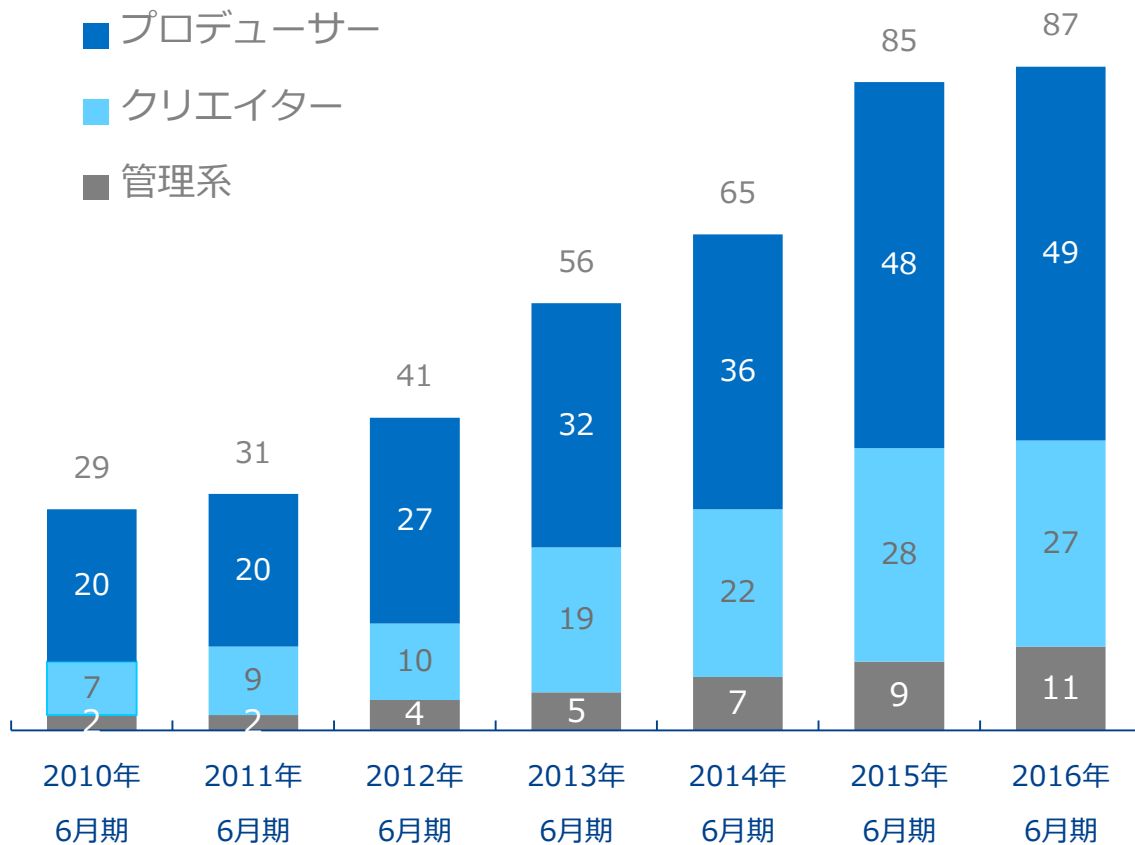
商標権償却負担の発生及びTGC関連への新規事業投資による
先行投資コスト負担が生じ、営業利益は82百万円の減少

単位：百万円

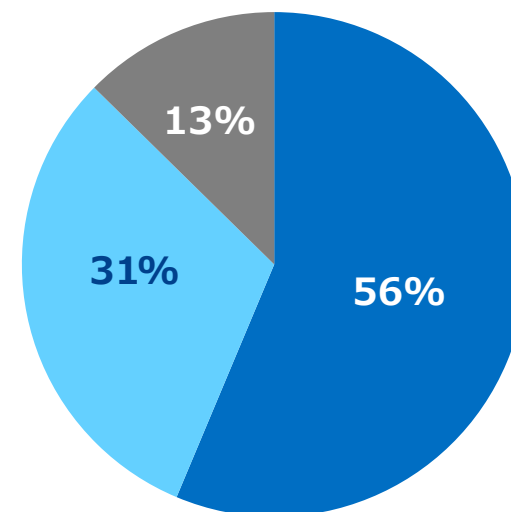


期末人員数（人）

- プロデューサー
- クリエイター
- 管理系



構成比





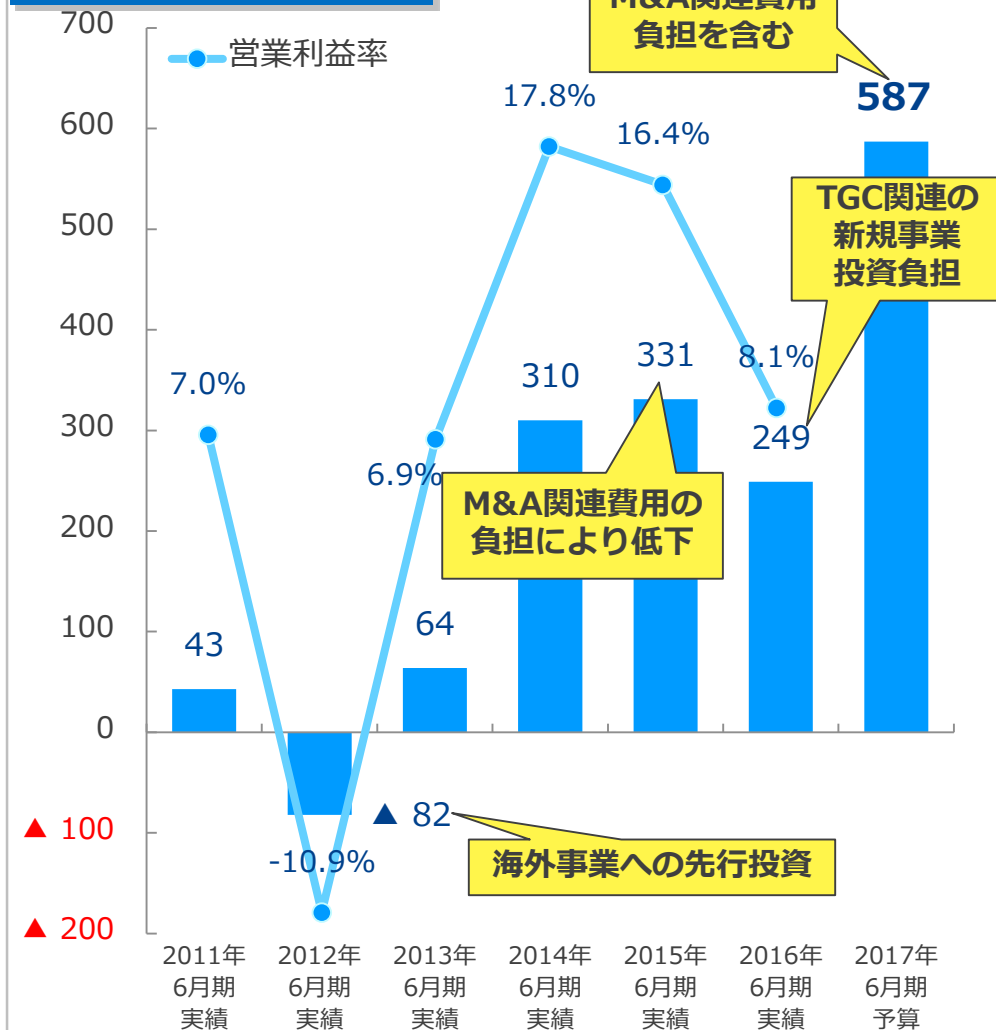
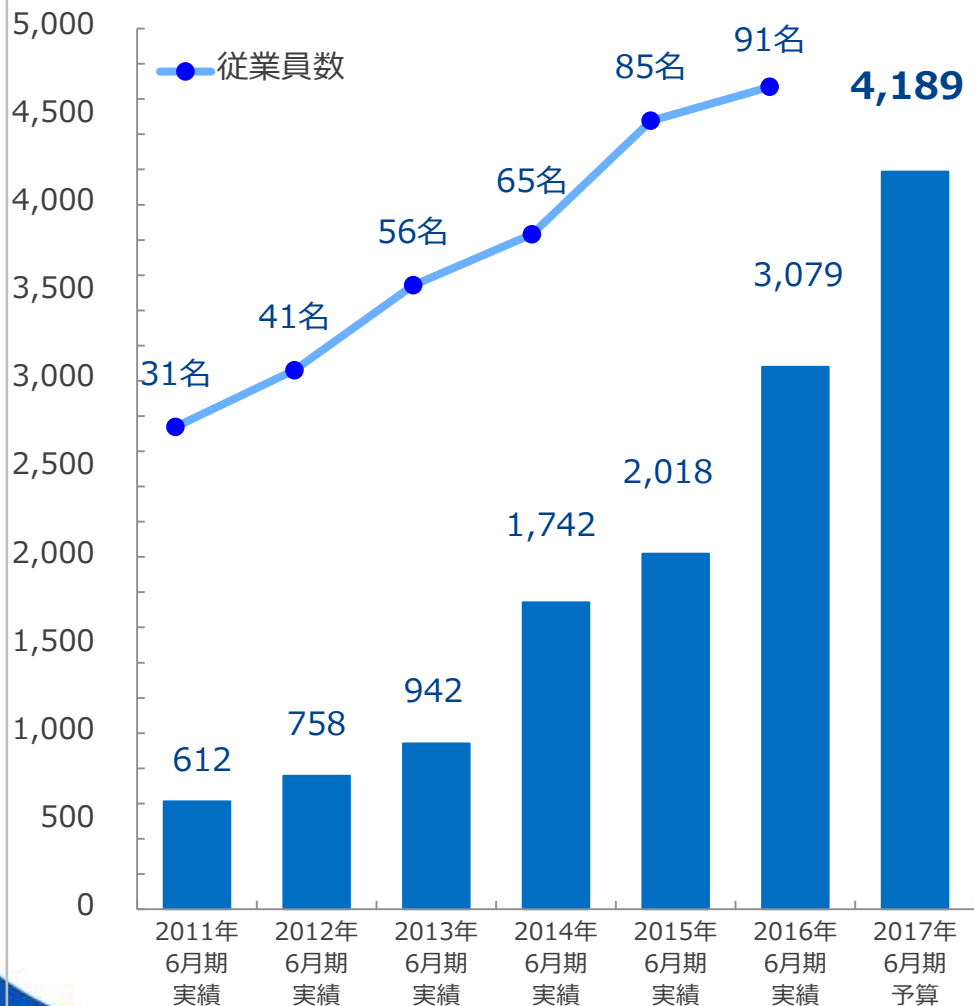
2. 今期計画および 成長戦略（中期経営計画）

単位：百万円

単位：百万円

売上高

営業利益





2016年6月期 通期計画

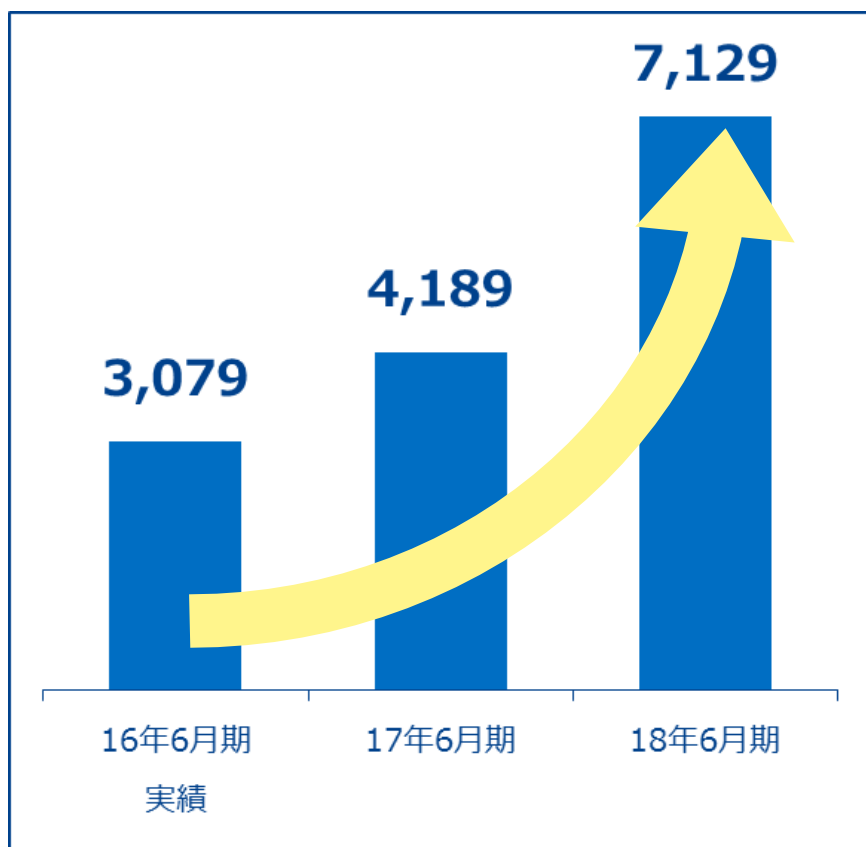
(百万円)	2017年6月期	2016年6月期	前期比
売上高	4,189	3,079	136.0%
ソーシャル・コミュニケーション	2,318	1,528	151.7%
IPクリエイション	1,870	1,550	120.6%
営業利益	587	249	234.9%
経常利益	581	211	275.2%
当期純利益	402	142	281.3%



中期経営計画達成のため、TGC関連の新規事業投資を含め、計画どおり進行中

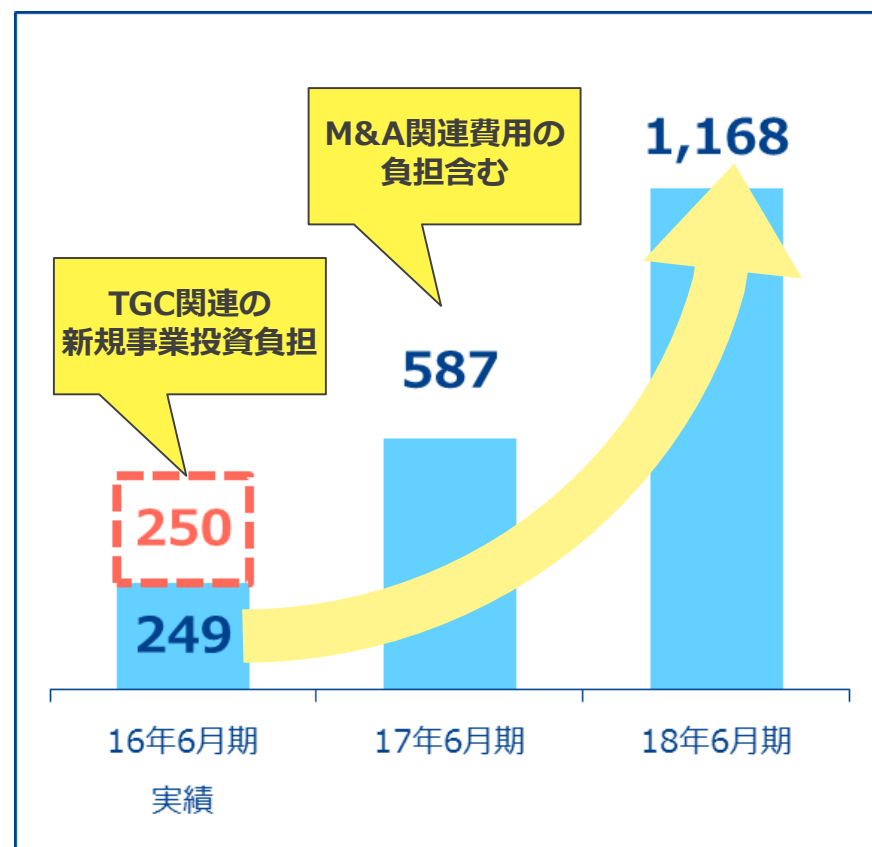
売上高

単位：百万円



営業利益

単位：百万円





3. 事業説明

日本を代表する稼ぐIPを保有



ファッション
ビューティ

アニメーション
キャラクター

ビジネスプロデュースによるレバレッジ

消費者

企業

自治体
(地方創生)

海外

※IP (Intellectual Property : 著作権、商標権等の知的財産権)

アニメーション&キャラクター



既存の成功パターンを踏まえ、成長スピードを加速

① オリジナルIPの企画開発および原作リプロデュース、実写映画事業の推進

- ・オリジナルIPの企画開発
- ・有名IP原作をDLEテイストでリプロデュース
- ・実写映画事業を展開

② 出資およびM&Aによる有望なIPの取得

- ・アニメーション、実写を問わずプロジェクト出資によりIPの権利を取得
- ・M&AによるIPの取得

③ IPビジネスの成長分野への展開

- ・インターネット広告を含めたマルチメディアマーケティングサービスの強化
- ・ゲーム関連、ロボット分野、O2O、VR/AR、AI事業などへの展開を強化

④ 海外展開

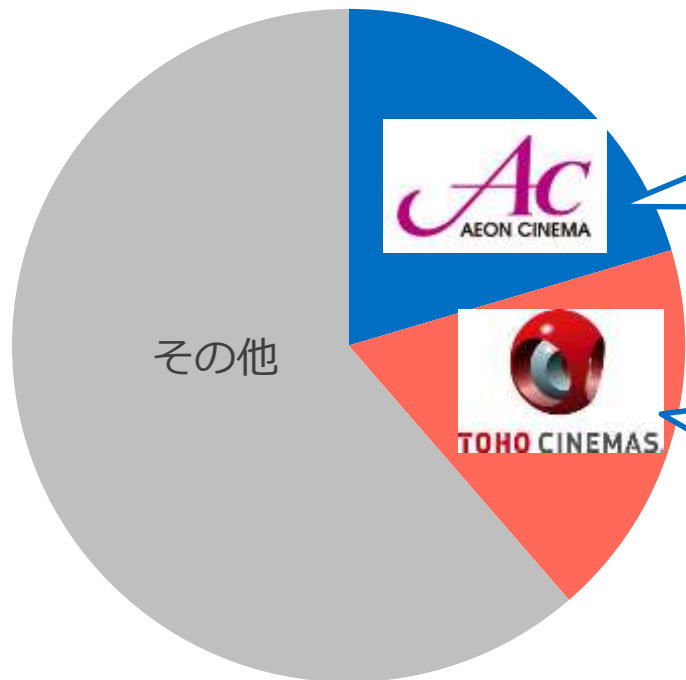
- ・海外有力パートナーとの共同製作・共同事業の実施
- ・海外IPへのDLE流ビジネスモデルの適用

⑤ 地方創生

- ・地方自治体のプロモーション活動へのIPの企画提案
- ・地方テレビ局との共同製作・共同事業の実施



全国3,437スクリーン（※）のうち、
業界第1位のイオンシネマ：702スクリーン（20.4%）、
業界第2位のTOHOシネマズ：626スクリーン（18.2%）の
合計1,328スクリーン（38.6%）でDLEキャラクターを上映



イオンシネマ：
「パンパカパンツ」の
マナームービーを上映



TOHOシネマズ：
キャラクターバトルクラブで
「秘密結社 鷹の爪」
「貝社員」上映



※出所：一般社団法人日本映画製作者連盟



劇場版アニメ「鷹の爪8 吉田くんの×（バッテン）ファイル」(※)が
2016年8月全国劇場公開

※「月刊コロコロイチバン！」(小学館)にて2015年末よりコミックが大人気連載中



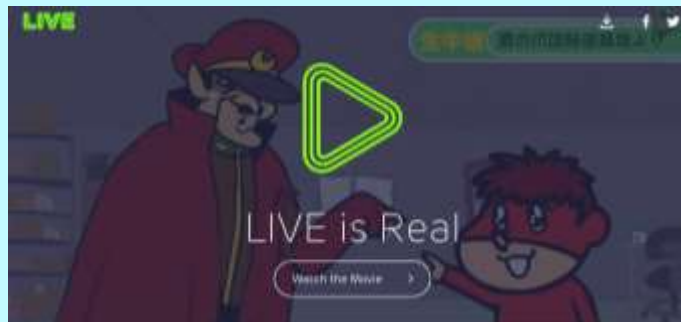
野村ホールディングスが社会貢献活動の一環として行う

小・中学生向け金融・経済教育講座「鷹の爪団の株式のススめ！」をサポート



- LINE株式会社のライブ配信プラットフォーム「LINE LIVE」にて、4月7日よりアニメと実写のハイブリッド型番組、「秘密結社 鷹の爪GT」を配信
- 株式会社 AbemaTV（アベマティーヴィー）が運営するインターネットテレビ局「AbemaTV」にて、5月3日より「秘密結社 鷹の爪 NEO」の配信を開始

新シリーズ「秘密結社 鷹の爪GT」を配信、週刊文春ともコラボ



Abema TVにて「鷹の爪 NEO」配信



昨年実施の「鷹の爪団のSHIROZEME in 松江城」が

日本イベント産業振興協会（JACE）主催第2回JACEイベントアワード最優秀賞
「経済産業大臣賞」（日本イベント大賞）を受賞



「鷹の爪団のSHIROZEME in 松江城」イベント概要

「SHIROZEME（城攻め）」は、国宝である「松江城・城跡」を活用した戦国時代さながらの体験ができる歴史的かつ画期的なアトラクションイベントです。本イベントは、城を抱える街全体として盛り上がるお祭りで、歴史や体験型アトラクションに興味のある日本全国の人々だけでなく、サムライ文化に興味をもつ**海外からの外国人客も集客**できます。

2015年は、1日で15,000人の観光客が訪れました。さらにTVやラジオ、新聞、雑誌など多くのメディアで掲載され、認知が拡大しています。全国にある3,000の城・城跡をベースに全国の城ネットワークを構築し、新しいインバウンド施策として、今後は舞台を日本全国に広めていく予定です。

審査員コメント

甲冑によるコスプレの要素と、「SHIROZEME（城攻め）」というゲーム性、また国宝松江城を実際の舞台に使うというリアル感が、参加者に得難い体験を提供したと思われます。実際イベント当日は雨という悪条件にも関わらず、**多くの参加者、観覧者を呼び込み、島根県外からの参加者も64%のぼり、そのうち約半数が松江市に初めて来たということからも、イベントのコンテンツ自体が魅力的であったことが窺えます。**

経済波及効果も測定し成果を「見える化」するなど、地域の観光振興、経済振興に大きく貢献したこと、今後のインバウンドコンテンツのモデルとなることが評価されました。



イオンシネマでのマナームービー上映に加え、全劇場でグッズを販売
東京駅一番街でパンパカパンツ×ラスカルのコラボショップも展開

グッズ売り場にもパンパカくんが!



全国のイオンシネマのグッズ売り場で、パンパカパンツグッズの販売を開始しました!
お近くのイオンシネマで最新のパンパカパンツグッズをゲットしよう!





2016年4月より日本テレビ系朝の情報エンタテインメント番組「ZIP!」(※)でレギュラー放送中

※全国29局ネット：月間平均視聴率3ヶ月連続、民放横並び単独トップをキープ

2016年2月=9.3%、3月=9.1%、4月=9.5% (2016年5月現在)

グッズ・アパレル・アプリでの展開

セールスプロモーションでの活用

TOHOシネマズ幕間で上映開始



2014年11月
誕生



2016年4月
日テレ系





「ZIP!」でのレギュラー放送による知名度向上により
ナショナルクライアントとのタイアップ・セールスプロモーション展開が加速

「ゴーストバスターズ」タイアップ



サークルKサンクスオリジナル 「貝社員」×「リポビタンシリーズ」ノベルティキャンペーン





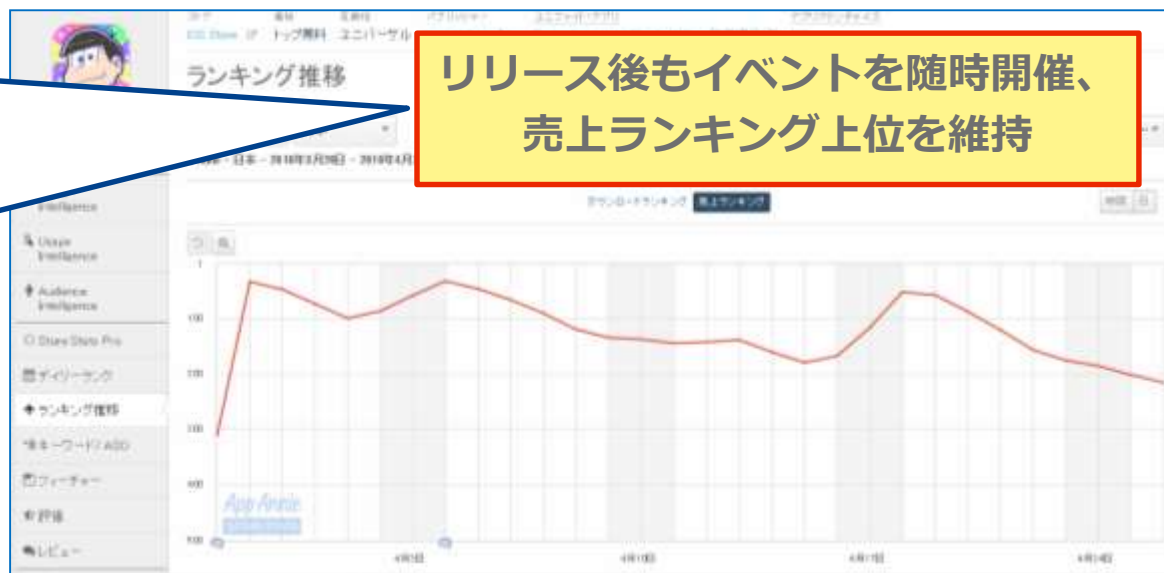
DLEとちゅらっぷす株式会社（DLE子会社）は大人気TVアニメ「おそ松さん」（2015年10月より放送開始）のスマートフォン（iOS/Android）向けゲームアプリ

「おそ松さんのへそくりウォーズ～ニートの攻防～」を企画/開発/運営。

iOS、Androidを合わせて**200万ダウンロード突破**、iOSの**トップセールス13位**を獲得
2016年7月よりTVCMも開始し、さらなる売上拡大を目指す



AppAnnie (※) によるゲームカテゴリー売上ランキング推移



※世界で最も広く利用されるスマートフォンアプリ分析ツール



テレビCMとWebの企画・制作を中心とした日本トップクラスの総合コンテンツ制作会社、株式会社AOI Pro. とキャラクタービジネスの共同事業を開始。
第1弾「わんわんわんコイン」、第2弾「MEN喰いオネエコ」を企画・制作





小学館「月刊コロコロコミック」編集部とキャラクター共同企画として「はみだしコロコロ」をスタート。DLEと小学館の双方の高いクリエイティブ力により新しいキャラクターを開発・育成し、世界を狙うキャラクタービジネスを展開。「月刊コロコロコミック」とYouTube「コロコロチャンネル【公式】」にて同時開始



新規キャラクター開発：「キャラクターバトルクラブ」



現在日本テレビ系列「ZIP!」で「朝だよ！貝社員」として好評放送中のキャラクター「貝社員」を生んだTOHOシネマズとのキャラクター発掘・育成共同プロジェクト「キャラクターバトルクラブ」のセカンドシーズンを、6月11日より全国のTOHOシネマズにてスタート



© TOHO CINEMAS LTD./DLE



サンリオとキャラクター共同企画「ペペペン議員」を開発。
また、共同制作アニメシリーズとして「Sanrio World Tours」を展開。

ペペペン議員



©2016 SANRIO/DLE



©1976, 2016 SANRIO CO.,LTD.



©2001,2016 SANRIO CO.,LTD.



DLEが2015年12月から不定期でtwitter上で連載を開始した1コママンガ。主人公のOLが様々な不条理なシチュエーションに耐える、というシュールなギャグテイストが話題になり、twitterを中心に大きな反響を呼び、フォロワーは3ヶ月で3万人を突破。

「シティリビング」「ミラクルジャンプ」の2誌・紙にて連載をスタート





「パンパカパンツ」LINEスタンプをはじめLINE関連は好調に推移

「パンパカパンツ」世界7カ国で1位

「踊る夏のパンパカパンツ」(2016年5月26日(木)リリース)が、日本・アメリカ・インドネシア・スペイン・香港・トルコ・マレーシアにてセールスランキング第1位を獲得



「薄桜鬼～御伽草子～」着せかえで1位

「薄桜鬼～御伽草子～」(2016年5月27日(金)リリース)のLINE着せかえがクリエイターズ着せかえで1位を獲得



LINEスタンプのノウハウを公開

世界各国でダウンロードランキング1位を連続記録した「パンパカパンツ」LINEスタンプのノウハウを公開
DLEのクリエイター・べんぴねこが「LINE Creators Festa 2016 - スタンプの祭典-」に登壇



©PPP



川端康成の不朽の名作『古都』を実写映画化

京都を舞台に、今、世界に伝えたい“圧倒的な日本”を表現

11月26日（土）に京都先行公開、12月3日（土）に全国公開



■映画『古都』概要

・製作幹事・配給：DLE

・原作：川端康成『古都』（新潮文庫刊）

・出演：松雪泰子（一人二役）、橋本愛、成海璃子、蒼れいな、蒼あんな、葉山奨之、栗塚旭、迫田孝也／伊原剛志、奥田瑛二

・監督：Yuki Saito

・脚本：眞武泰徳／梶本恵美／Yuki Saito

・題字：小林芙蓉

・企画／制作：and pictures

・特別制作協力：beachwalkers.

・後援：京都府、京都市、
一般社団法人 京都経済同友会、
京都商工会議所

・支援：裏千家今日庵、
一般財団法人 池坊華道会

・協力：公益財団法人 川端康成記念會、
特定非営利活動法人 遊悠舎京すずめ



『ディストラクション・ベイビーズ』（真利子哲也・監督/柳楽優弥・主演）が、今年で69回目を迎える、ヨーロッパを代表する国際映画祭「ロカルノ映画祭」の「新進監督コンペティション部門」に正式招待



■ 『ディストラクション・ベイビーズ』概要

- ・製作幹事：DLE
- ・監督・脚本：真利子哲也
- ・脚本：喜安浩平
- ・配給：テアトル
- ・公式サイト：distraction-babies.com

- ・キャスト：柳楽優弥 菅田将暉
小松菜奈 村上虹郎 池松壮亮
北村匠海 三浦誠己 でんでん
- ・公開：2016年5月21日（土）



富山市、弘前市（青森県）、赤磐市（岡山県）の地方創生の取り組みを企画・運営



©TOYAMACITY/DLE Inc. 2015



©2016 HIROSAKI DESIGN WEEK



2016 © あかいわに戻ろうプロジェクト



拡大する中国のアニメーション&キャラクター市場に向けて、
キャラクターの輸出だけではなく、ノウハウの提供を実施

中国国内でのIPに対する
爆発的需要

中国国産IPの誕生



DLEのIP調達・開発・育成・展開
ビジネス回収ノウハウ

中国現地パートナーと協業し、IPビジネスを展開

TOKYO GIRLS
COLLECTION Inc.

ファッション&ビューティ

現状のTGCの主要ビジネス

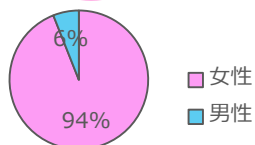
F1層に対して圧倒的な認知度・訴求力のあるイベントをメインに展開

トレンドセッターなF1層が一堂に集う特別な1日

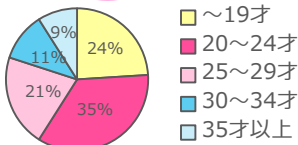


■来場者属性

性別

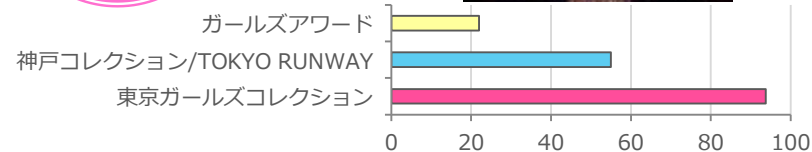


年齢



※東京ガールズコレクション2016 S/S実績

他のガールズイベントを圧倒するNo.1イベント



※株式会社マクロミルリサーチパネル調べ

豪華すぎるゲストが多数参加する圧巻のステージ



圧倒的な露出規模で全国だけでなく海外にも情報を発信!



※東京ガールズコレクション2016 S/S実績

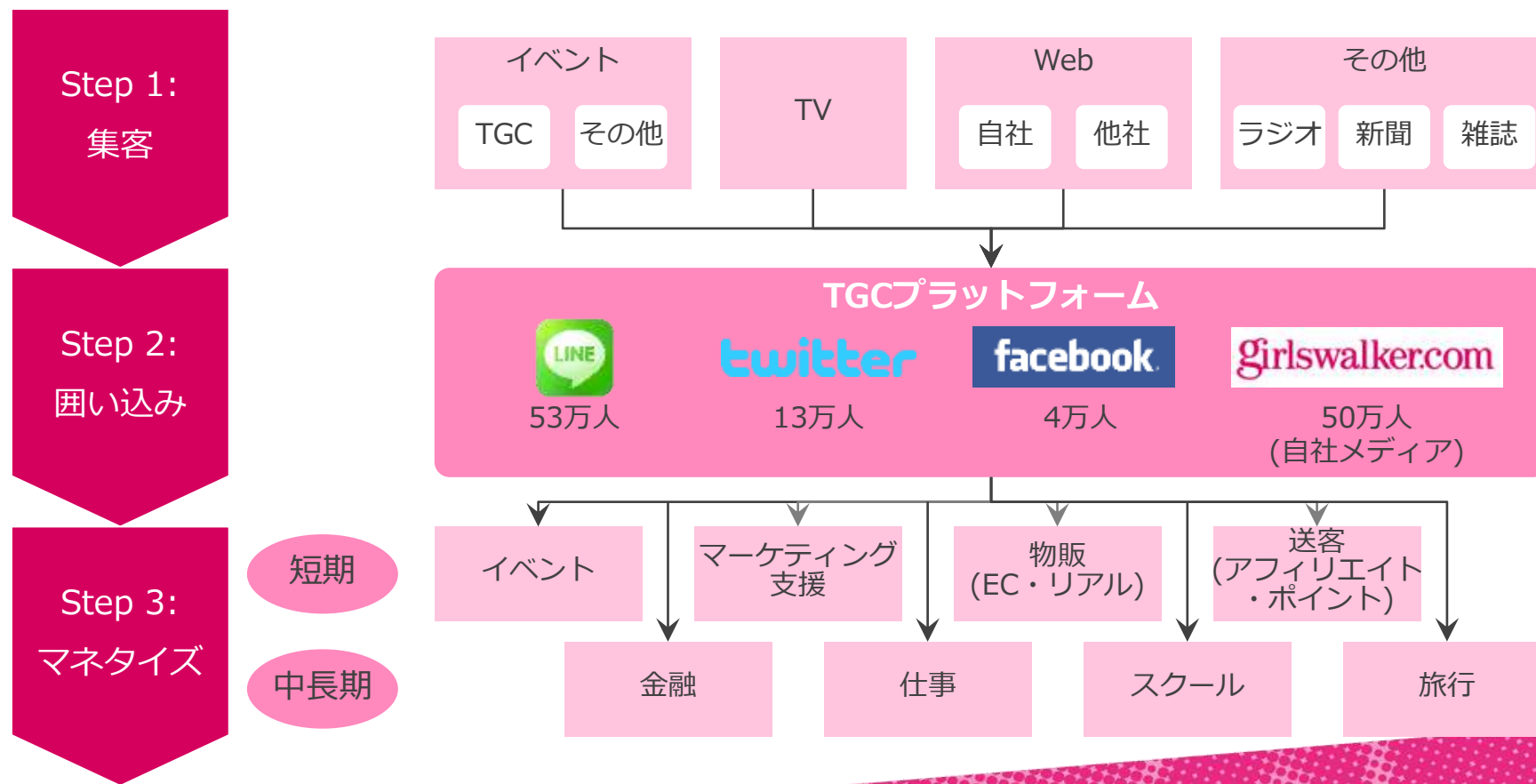
TGCの今後の方向性

アジア全域に広がるファッション・ビューティー等のガールズカルチャー発信拠点として成長することを目指す。具体的には、国内のみならず海外で、年2回のイベントから365日稼ぐことのできるビジネスモデルを確立



TGCの戦略/ビジネスモデル

イベント・TVを中心として集客したF1層をアセット化した上で、
 そのアセットをテコにして様々な事業を立ち上げていく戦略
 各事業においては、パートナーを積極的に活用し、迅速かつ確実に事業を立ち上げ/展開予定



TOKYO GIRLS COLLECTION

中国女性向けファッション専門EC最大手Hifashionとの業務提携による海外展開、音楽イベントの開催、スマートフォンアプリ、スイーツの共同開発など新事業を展開

「東京ガールズコレクション for auスマートパス」



ファッション、グルメ、ライフスタイルなどの感度の高いオリジナル記事を楽しむことができるコンテンツ。マイページではお気に入りの記事をチェック。オリジナルスタンプ、待ち受け画像など、ファッションライフを充実させるコンテンツも満載。

商標を活用した商品開発



TGCの商標を活用した新・東京お土産スイーツ「TOKYO GLACAGE (東京グラサージュ)」を共同開発。東京駅一番街、羽田空港売店、成田空港売店、お土産ショップで販売

海外展開 (中国市場)

- 中国市場における日本ブランドのプロモーション・販売を目的とする日中ファッションハイウェイ構想を推進
- 中国最大の女性向けファッション専門ECプラットフォーム『明星衣櫥(www.hichao.com)』と連携
- 2016年3月に日本ブランドのみを対象とする「日本館」プレオープン
- TGCが日本ブランドの窓口を担当

TOKYO GIRLS
COLLECTION
by girlswalker.com



イベント

- 『第22回 東京ガールズコレクション2016 SPRING/SUMMER』開催「LINE LIVE」の生配信視聴者数が120万人超(前回比22%増)を記録
- TGC初の音楽イベント『TOKYO GIRLS MUSIC FES. 2016 supported by Samantha Thavasa』開催「LINE LIVE」において、生配信視聴者数が115万人超を記録

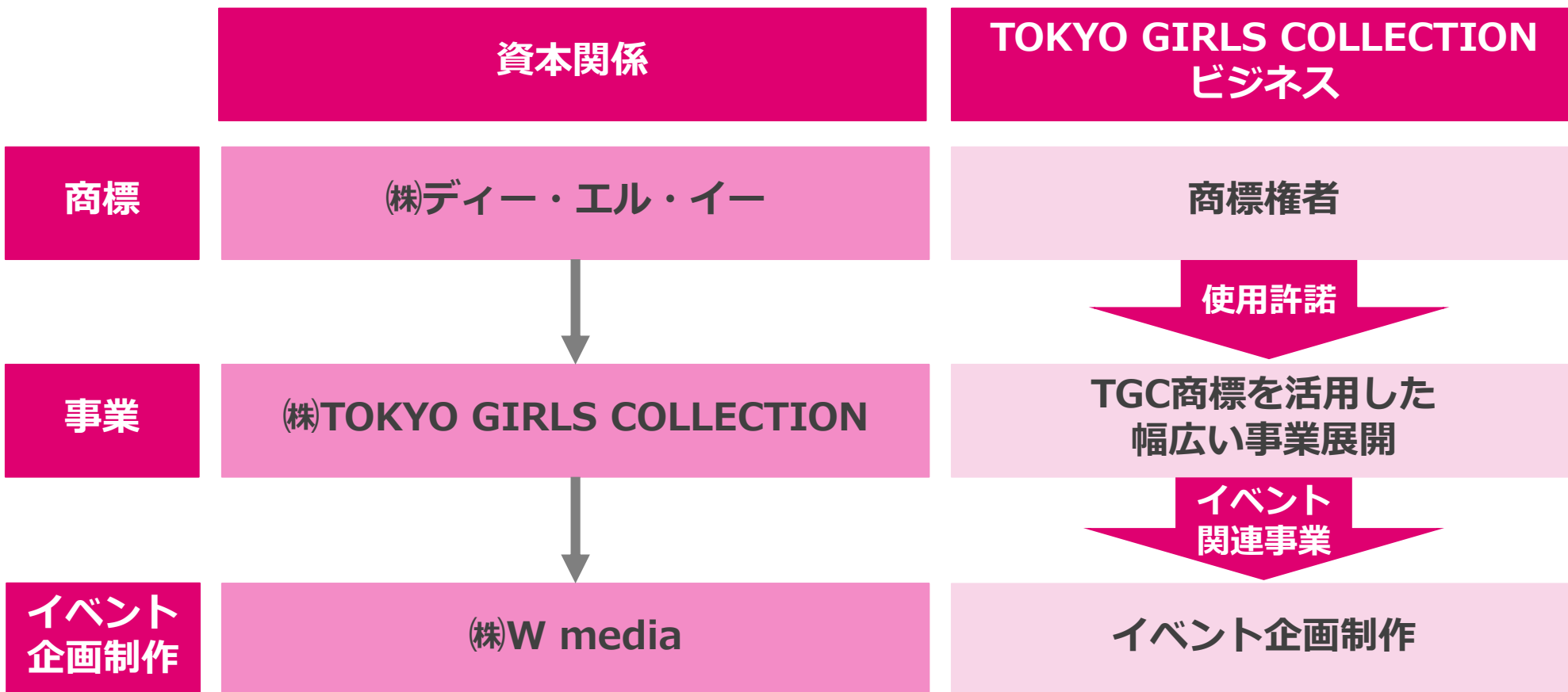


TOKYO GIRLS
COLLECTION Inc.

株式会社W mediaの子会社化

(株)TOKYO GIRLS COLLECTIONが(株)W mediaを完全子会社化

平成28年8月10日開催の取締役会において、DLEの子会社である株式会社TOKYO GIRLS COLLECTIONが、株式会社W mediaの株式を取得し、子会社化（DLEの孫会社化）することについて決議。



“オフラインに熱狂を生み出すライブエンタテインメント”を強みとするプロデュースチーム、W media

TOKYO GIRLS COLLECTIONをはじめとする様々なライブイベントを運営し、
“オフラインに熱狂を生み出すライブエンタテインメント”を強みとする

「TOKYO GIRLS COLLECTION」



「TGC Night」



PRイベント



「京都下鴨神社 糺の森の光の祭」



「奈良県大芸術祭」



株式会社W mediaの概要（1）

オフラインに熱狂を生み出すライブエンタテインメントをプロデュース

TOKYO GIRLS COLLECTIONイベント

国内外から高い評価を受ける「TGC」イベントを10年以上企画制作
数万人を集客する史上最大級のファッションフェスタへと成長させる

音楽イベント

都内最大級の音楽イベント「東京ガールズミュージックフェス」を開催

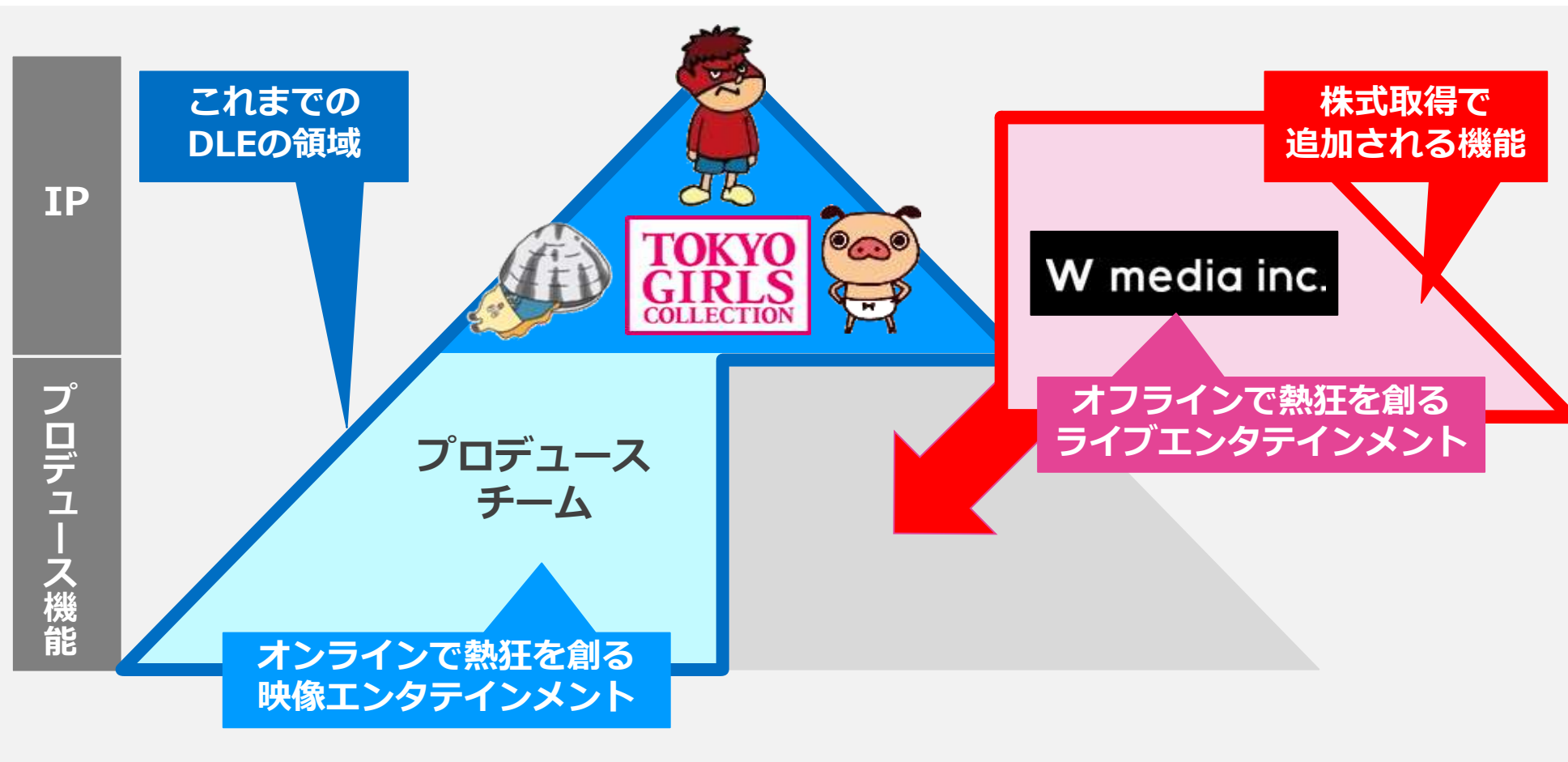
地方創生アートイベント

世界遺産下鴨神社（京都）で参道を光のアート空間に変える
「下鴨神社 糺の森の光の祭」等を開催

株式会社W mediaの概要（2）

本社	東京都渋谷区渋谷 2-19-19
代表者	代表取締役 村上 範義
設立	2006年 5月
資本金	100,000千円（2016年 6月30日現在）
従業員数	35名（2016年 6月30日現在）
業績	2016年3月期 売上高2,795百万円、営業利益86百万円
事業内容	TGC等のライブイベントの企画・制作・運営事業 メディア事業、 プロモーション事業、 プロダクトアライアンス事業、 海外事業等

W mediaの取得によりオンライン&オフラインのエンタテインメントを実現



東京ガールズコレクション、商標と運営の一体化により、新たな価値創造へ

商標と運営の一体化

「TGC」は、過去より“商標権”と“イベント・プロデュース会社”が分離。2015年6月のDLEによる商標権取得後は、DLEと(株)W mediaは、TGCブランドの価値最大化に向けて協力体制を構築。国内外からの多様なビジネス機会に対応するため、“商標権”と“イベント・プロデュース会社”を統合、TGC事業の一体経営による意思決定の迅速化、経営効率・収益性の向上を目指す。

「ライブ」と「デジタル」の融合による新たな価値創造

「ライブ」と「デジタル」の融合及び先端技術の活用等、時代に最適化したコンテンツ供給体制の構築並びに次世代型エンタテインメント・サービスの創出を目指す。

本年9月3日開催の「TGC 2016 A/W」は新生「TGC」イベントとして新たなビジネスの仕掛けを展開する。



3. Appendix

独自のプロデュース手法

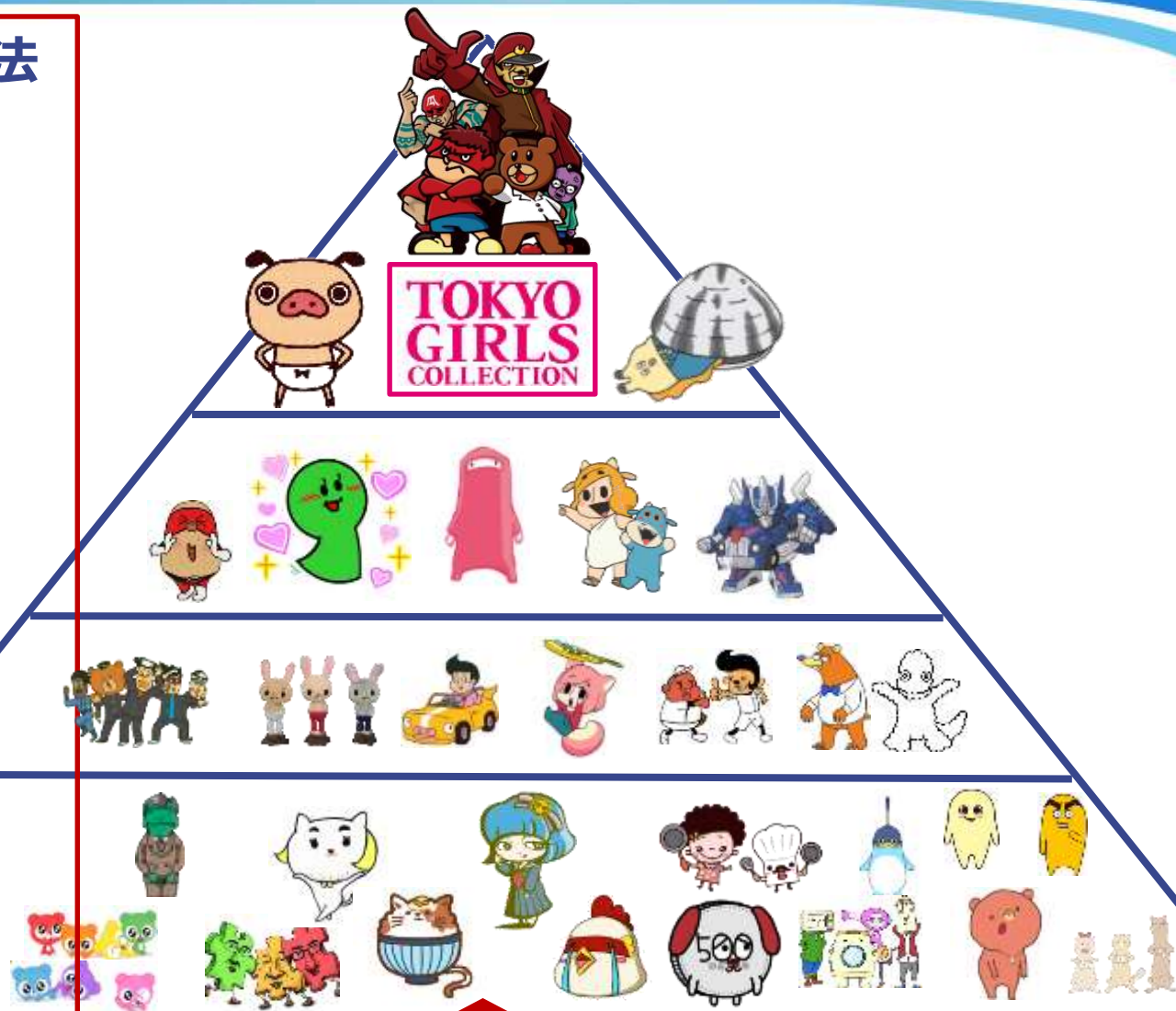
収益力アップ

マス・マーケットIP

セグメント成長IP

セグメント育成IP

セグメント誕生IP



低コスト・大量生産

右肩上がりの「鷹の爪」の人気・活躍の場・収益



- 2006年 「鷹の爪」の誕生とテレビ朝日系列での放送
- 2007年 劇場映画化
- 2008年 ネーミングライツ導入
- 2009年 映画第2弾公開
- 2010年 映画第3弾公開
- 2011年 スピンオフ映画公開
- 2012年 島根観光大使、第3期TVアニメがEテレで放送
- 2013年 第5期TVアニメがEテレで放送
- 2014年 映画第5弾公開
第5期TVアニメがEテレで放送
- 2015年 第6期TVアニメがEテレで放送
- 2016年 第7期アニメをLINE LIVEで放送

2016年
10周年企画
推進中



誕生



2006年

2008年

2010年

2012年

2014年

2015年

IPクリエイション領域

映像等コンテンツ化 (TV・映画・ラジオ等)



ソーシャル・コミュニケーション領域

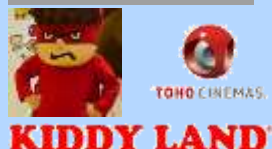
セールス・プロモーション



グッズ・DVD・書籍



イベント/小売



地域活性化



マナー広告



デジタル&コミュニケーション



「鷹の爪団」

本社	東京都千代田区麹町3-3-4 KDX麹町ビル7階
代表者	代表取締役 椎木 隆太
設立	2001年12月27日
資本金	756,385千円（2016年6月30日現在）
従業員数	87名（2016年6月30日現在）
主な関連会社	株式会社TOKYO GIRLS COLLECTION ちゅらっぷす株式会社 DLE America, Inc. 夢饗年代股份有限公司（DLE-ERA）

経営理念

私たちの誓い

世界有数の高付加価値を創り出し、
世界で最も憧れられる、エンタテインメント&コミュニケーション創造企業となり、
世界的に高い評価と期待を受ける企業となります。
世界中の人々から愛され、多くの日本人が誇りに思ってくれる、
特別で重要な「ブランド」となります。

